



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Tomoko Kuwano 4-16-23-401 Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kuwano-t@nifty.com Tel. : 078-431-8418 〒658-0016 Japan
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Moon Sang Bong (韓国)
 'Yes, we can change.' 'Courage to challenges'
 アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)
 'Action' 'With Pride and Pleasure'
 西日本区理事 遠藤通寛(大阪泉北クラブ)
 'Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed
 on to the Future.' 「未来に残すべきものを守り育てる」
 六甲部部长 大田厚三郎(神戸西クラブ)
 「六甲部は、一つの体。
 共に助け合い、部全体の発展向上を図ろう」
 芦屋クラブ会長 桑野友子
 「メンバー1人々々の満足度を上げよう」

今月の聖句

あなたがたはどう思うか。ある人が羊を百匹持っていて、その一匹が迷い出たとすれば、九十九匹を山に残しておいて、迷い出た一匹を捜しに行かないだろうか。はっきり言っておくが、もし、それを見つけたら、迷わずにいた九十九匹より、その一匹のことを喜ぶだろう。 <マタイ福音書 18:12~13>

2月第1例会(TOF)

とき: 2019年2月20日(水) 18:00~20:00

ところ: 芦屋市民センター 204号室

司会: 桑野友子

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 開会点鐘 | 桑野友子会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖書朗読 | 羽太英樹ワイズ |
| 4. 食前感謝 | 柏原佳子ワイズ |
| 5. 会食・歓談 | |
| 6. 役員選定 | 島田 恒次期会長 |
| 7. 事務報告 | 桑野友子会長 |
| 各事業委員報告 | クラブ事業委員 |
| 8. 留学生交流会打ち合せ | |
| 9. YMCA報告 | 三島浩司連絡主事 |
| 10. 誕生日祝い | 桑野友子会長 |
| | 坂東幸子・堤 和子 (敬称略) |
| 11. 閉会点鐘 | 桑野友子会長 |

会 長 桑野友子
 直前会長 柏原佳子
 副 会 長 島田
 書 記 菅原 進
 会 計 羽太英樹
 監 事 五十嵐政二
 連絡主事 三島浩司
 六甲部EMC主査 柏原佳子

2

Feb., 2019
 260号

TIME OF FAST の月を覚えて

地域奉仕・環境事業委員 上野恭男



2月はラマダン、断食の月です。中東のイスラム教の国々では今も厳格に実施されています。これを覚えてワイズメンズクラブでは毎年2月の例会をTOF例会として食事を制限し、その浮いた食費を献金しています。

今期の目標額は@1,400円で、3月

15日までに西日本区事務所に送付することになっています。この献金は国際に送られ、援助の手を待っている人々に、きちんと生かされるように、幅広いワイズメンズクラブや、YMCAの事業を通して、世界各国の開発プロジェクトの援助や、災害援助活動に効果的に使われています。

TOF事業の目指すものは

- 地域の人々に直接関わる事業です。
 - 人々の生活の質を改善します。
 - 自主的なプログラムを組み、長い目で良い結果が出るようにします。
 - 地域にあるYMCAと協力して推進します。
- 例会の食事は軽食になりますが、TOF 例会を覚えて交流しましょう。

1月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 累計 100 gm
メンバー	14名	出席者	14名	
ビジター	3名	メイクアップ	1名	
ゲスト	名	合計	15名	
メネット	1名	在籍者	17名	
コメント	名	(内広義会員2名)		
合計	19名	出席率	100%	
				ニコニコ
				1月 24,650円
				累計 105,417円

2019年1月第1例会

日時： 2019年1月16日(水)

場所： ホテル竹園芦屋3F. (敬称略)

参加者： 五十嵐政二、大岩雅典、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、篠坂幸彦、島田 恒、菅原 進、堤 清、中山豊美、羽太英樹、浜瀬真知子、坂東幸子(各ワイズ)、三島連絡主事&五十嵐かほるメネット

ビジター： 鯖尻佳子(ゲストスピーカー)、青柳美知子(宝塚クラブ会長)、小野勅紘EMC事業主任(西宮クラブ)

今年も第一例会は大震災があった間近な日に開催。私はあの日の翌日、阪急豊中～阪急西宮北口。そして2号線を徒歩で阪急芦屋川まで人、人、人と瓦礫の街並みでの行軍。昭和20年あの戦災の時と共に忘れられない出来事だった。



さて今年の第一例会は年の始めに有望なる新入会員をお迎えし《水仙の生け花》を添えての喜ばしい【入会式】となった。日本区EMC事業主任・小野勅紘ワイズ(西宮)を立会人としてご出席頂き、芦屋クラブチャーターメンバー・上野ワイズによる入会式辞の朗読のもとに【新入会員・濱瀬真知子さん】(12月号にて紹介済)との誓約が交わされた。

続いて桑野会長から証書を、柏原六甲部EMC事業主査からはバッチを交付され当日参加者全員の歓迎の拍手で以て入会式は厳粛に滞りなく終えた。



式典後、会食懇談と続き、時を見計らい本日のゲストスピーカー【鯖尻佳子ワイズ(宝塚クラブ)】による《池坊・水仙の生け花》の実演とスピーチに移る。今が盛りの気位高い華やかさと美しさのニホン水仙を手際よく生けながらのお話も解り易く(※但し金属ワイヤーを花茎・葉の中にまるでカテーテルの如く通し自在にカーブをつける近代手法には全員が驚かされたのでは…)生け花の基本を教えて頂きお花好きのメンバーの多い場内からはその都度誰からともなく盛んに頷き



ため息が流れる初春のひとつときであった。

その後定例の事務報告・連絡・誕生日祝い・ニコニコ結果と進み定刻21時に会長による閉会点鐘が高らかに……。

篠坂幸彦

六甲部合同新年例会

六甲部合同新年会は、部主催ではなく武田寿子交流主査主催として開催されました。突然の要請のため、各クラブからの積極的な参加意識がなかった為、「クラブの隠し芸などで楽しみましょう」「第1例会として」と工夫をされていました。



芦屋クラブも恒例の21年間続いたクリスマス祝会を、終えたばかりで、少し参加人数に心配がありましたが、同じ参加するなら、隠し芸ならこれ！と、中山ワイズのウクレレと女性のダンスと男性コーラス、昨年の納涼例会で楽しんだ「バナナポート」



で楽しみましよう決定。ダンスもコーラスも西宮、宝塚、学園都市クラブの有志がコスチュームを身にまとい大いに盛り上がりました♪

参加者は桑野会長、上野、柏原、中山、坂東、福原各ワイズ、下記は、交流主査からのお礼状です。

交流委員柏原佳子

六甲部 各会長様

1月22日新年合同例会には41名のワイズ、メネットの皆様にご参加いただき、無事終了することができ感謝です。

初めての試みでしたが、お陰様で六甲部の会員交流を深め、

楽しい時間を

過ごせました。

特に芦屋、神

戸西、宝塚の

皆様には、楽

しいパフォーマンスを

していただき、新年会

が盛り上がりま

した。ご準備くださった皆様に御礼申し上げます。

グリーンヒルホテル様にご協力いただき、1万1900円返金

がございましたので、ピンクシャツデーのためにYMCAに寄付

させていただきます。取り急ぎご報告と御礼まで、

六甲部国際・交流主査 武田寿子



西宮クラブ1月例会に参加

年初1月11日(金)西宮クラブの1月例会に参加しました。西宮クラブはメンバー全員が2人1組のドライバーとして毎月の例会を運営しています。スピーカーの選任、催し物の企画、お弁当の手配、ビジター・ゲストのお誘い等、全てをドライバーが責任を持って行います。

お弁当は予算の範囲内で美味しいもの選ぶ腕の見せ処、1月の大阪寿司もなかなかの物でした。



メインは二胡とピアノのコラボ演奏、ま近かで聞くのは初めてで「夜来香」や「花は咲く」など親しみやすい楽曲が耳に心地よく、心に響きました。

終了後はすぐ近くのファミリーレストランに席を替え、ほとんど全員が参加、アルコールも入って随分と話に花が咲きました。上野、柏原、篠坂、福原、桑野(各ワイズ)の5名が参加しました。 桑野友子

留学生交流会ストーリー

YMCA連絡主事からの1本の電話から始まりました。2月の春節の頃、当時は中国の留学生が多く、担当されていた先生が帰国できない留学生を心配され連絡を取られたそうです。「僕、大丈夫です。こうして乾杯をしています！」友人と集まっているのだとホッとした瞬間、「右手と左手にグラスをもってカチンと！」「こういう寂しい思いをしている学生たちをなんとかしたい、せっかく日本を、神戸YMCAを選んでくれたのです」受話器を通して、暖かな涙が伝わってきました。芦屋クラブに転会して1年目にメネット主査を依頼されていた私は閃きました。これは六甲部のメネットさまにお願いし、手料理のポトラックで留学生を招こう！ブルーミンドーさんが、定休日を無償で提供くださり、他クラブのメネットさまも手料理を持ち込んで参加くださいました。時の流れとともに芦屋クラブの恒例の行事となり、今もまた新しいメネットさまが大量のおいしいおにぎりを運んでくださり、21回目を迎えようとしています。

場所を市民センターに移し、3年になりますが、偶然にも、今年、27日(水)が「ピンクシャツ day」とあって全員で着用が決められました。留学生30名、ユースプラザの高校生、明石YMCAのリーダーさんが60名参加予定です。

留学生も昔の様に食欲旺盛でもなくなった様にも感じますが、男性もお料理ができる方がモテる時代、時代の変化に敏感に対応しながら、それでも変わらないのは暖かなおもてなしの心でしょう。音楽あり、歌あり、なんだかワクワクしてきませんか？

柏原佳子

楽しかったチャリティワインの会

神戸YMCAのチャリティワインの会が2月1日(金)にポートピアホテルの31階レストラン・トランティアンで開かれました。20年目を迎えたこの会を支えてきた安行さんだクラブ会長が司会です。そして、おなじみ岡本ソムリエの本日のワインの説明と、小話があり、やがて華やかに会が始まります。

発泡酒、白ワイン、赤ワインと今回は、フランスワインではありませんでしたが、飲みごたえのあるワインを頂きました。お料理もおいしく、とても楽しい時間が過ぎていきます。

おなじみ加茂ワイズのオークションは、たくさんの献品を捌いていきます。この

オークションの売り上げを含め多くの献金が捧げられ、これらは、YMCA活動での少年らへの補助金として活用されているそうです。桑野会長、柏原、上野の3名が参加しました。

上野恭男



第26回「キリスト教講座「ヨエル書」と「アモス書」

「ヨエル書」は旧約聖書の中の12の小預言集の一つとされています。その中でも最も強く黙示文学の性格を帯びている書簡とされています。(一般的には「ヨエル書」と「ゼカリア書」が黙示文学の性格が強い)。ヨエルの人物像については書簡の中では明確に分からないがヨエル書自身は4つの章で構成されています。大きくは二つに分けられイナゴの大軍による災害がその前半に記され、後半には神様への信仰に立ち還れと言うヨエルの勧めが述べられています。中でも一番目立っているのがイナゴの大軍による災害でしょう。それは実際のイナゴの大軍とも、止めることのできない神様の軍とも、またはペルシャの大軍の移動を指していると様々に解釈して読むことも出来ますが、その後で神様はユダヤのすべての人々に霊を送られてイスラエルの人々を救われ、敵を罰する将来の裁きについて語られています。これがヨエル書の信仰であり、その予言が黙示的性格をもっている根拠です。

「アモス書」、アモスの12小預言者の一人とされていますが、職業的預言者ではありません。アモスはその書簡の最初に「エルサレムの南部の小さな町テコアの町の牧者・農夫」と記されてまさに普通の民でした。当時、(前762から前750の間の頃)イスラエルは比較的平和な時期で、かなり豊かな国となっていました。豊かさに比例するように人々は豪華な家や贅沢な暮らしをしながら、貧しい人々を助けようとはせず、貪欲になり、不正や虚実が蔓延していました。アモスは「自分が予言するのは自分が預言者であるからではなく、ただ“行って、我が民イスラエルに予言せよ”と主に命令されたからだ」と伝えて「弱いものや貧しい人々を虐げる社会的不正義や搾取、不公正によって神様はイスラエルを罰し、滅ぼされると告発しました。彼が活躍したのは約一年間でありましたが、その視点はその後の預言者に大きな影響を及ぼすこととなったと言われています。

権 甲植 (続く)

◆【スイセン(水仙)】について紐解いてみた。スイセンはヒガンバナ科で原産地は地中海沿岸・耐寒性球根で仲間は30種程あり【ニホンスイセン】はカナリヤ諸島原生の【房咲き水仙】として古代シルクロード経由で渡来し改良された品種の1つ。◆学名を【ナルキッソス】と言い、あの儚く哀しいギリシャ神話に由来する。《恋憧れる相手が水面に映る自分の姿であったことに気が付いた美少年が絶望のあまり湖に身を投げてしまい、そのあとに咲いたのがスイセンの花だったと…。》◆又、スイセンには【ナルシン】という毒性分があり大量に食べると身体が痺れ死に至る(ヒガンバナも)。その語源は麻痺の意の【ナルケ】。スイセンの学名【ナルキッソス narcissus】はこれに由来するという説もあり、ギリシャ神話はスイセンのこの毒性を描いたのでは…。◆そして【自己愛、自己賛美、自己陶醉】の意【ナルシスト narcissist】へと派生して……？
篠坂幸彦

1月第2例会議事録(抄)

日時: 1月23日(水) 18:00～ (敬称略)
場所: 芦屋市民センター204号室
出席者: 五十嵐・上野・大岩・柏原・桑野・島田・篠坂・羽太・島田・菅原(ワイズ)&三島連絡主事&五十嵐メネット (12名)

議事・報告

◇第1例会

- ・2月27日(第4水)18:30-20:00留学生交流会
交流後(20:00)片付けの後、第2例会 ~21:30
☆事務例会 2月20日(第3水)開催 軽食付き
- ・3月20日(第3水) ホテル竹園芦屋
スピーカー: 長谷川隆史氏(税理士)「税のよもやま話」
- ・4月17日(第3水) 石戸信也氏

「SPレコードでよみがえる戦前の音楽」

☆余島の話(ONECAMP)は3月4月5月(先方に都合により決定)の第2例会でじっくりと聞く

- ◇12月度収支及びクリスマス祝会収支報告が羽太英樹会計よりあり、承認

◇留学生交流会

現在、神戸YMCAが参加者募集中
(留学生30名、御影・明石の中高生30名、引率教師)
ポトラック(昨年のリストを参考に)参加者人数が分かった段階で、料理を準備する。(2月20日の例会で最終確認と打合せ)

留学生や中高生の自主プログラムをメインに芦屋クラブもハワイアン、「月の夜は」でフラダンスを披露する。ダンスの練習はありませんが、衣装、楽器、参加 大歓迎。若者達とダンスや歌を通じて、国際的な集いをめざす
☆27日はピンクシャツジュストデー…「全員でピンクシャツを着て応援しよう！」

単価:1,100円 サイズ: M・L・LL

三島連絡主事が購入手配済み

◇その他

- ・12月のクリスマス例会の日程の調整
12月21日(土)、22日(日)、23日(月)を候補とする

今後の予定

- ・さんだクラブ バレンタインコンサート2月16日(土)15:00～
会場: 三田総合文化センター(郷の音ホール)チラシ参照
参加者: 篠坂ワイズ(追加の参加者は会長まで連絡)
- ・神戸学園都市25周年記念例会
日時: 3月16日(土)13:00～
会場: 西神戸オリエンタルホテル、会費: 8,000円
参加者: 柏原・桑野・菅原(各ワイズ)
- ・神戸ポートクラブクラブ主催チャリティーコンサート
「東日本大震災の子供たちにエールを！」
日時: 4月27日(土)14:00～16:30
会場: 神戸栄光教会 チケット:1,000円
※ チケット10枚預かっている…4枚は売約済み
- ・次期会長主査研修会
日時: 3月9日(土)～10日(日)
場所: 大阪コロナホテル
- ・六甲部第2回評議会
場所: 3月23日(土)13:00～28:00
場所: 神戸YMCAチャペル&研修室(308・309号室)
会費: 3,000円(メネット・コメットは2,500円)
(評議会のみ参加の方は無料)
詳細は別途書類を参照ください

◇YMCA関連行事が三島連絡主事より報告

- ・次期会長/総主事懇談会:
3月6日(水)19:00～20:30 神戸YMCA会館
- ・留学生スピーチコンテスト: 2月27日(水)の昼間の開催
(留学生交流会と時間的に重ならない)
- ・YYフォーラム: 今年度は開催なし

YMCAニュース

◇いじめ反対運動「ピンクシャツデー」プログラム

みんなちがっていい～いじめにむきあう心を育てる

日時: 2019年3月2日(土) 14:00～17:00

場所: 神戸YMCAチャペル

講師: 【発題】村岡弘明氏

(神戸市垂水教育相談所主任指導員)

【ワークショップファシリテーター】追原 三重氏

(アンガーマネジメントコンサルタント)

参加費: 無料

申込み: 神戸YMCAのHP(<http://www.kobeymca.org/>)
神戸YMCA本部事務局

☆ピンクシャツデーの趣旨についてはブリテン1月号参照
詳しくは神戸YMCAマンスリーレポートをお読みください

編集後記: 1月例会では、濱瀬真知子さまの入会式が行なわれEMC主査の立場からも嬉しい限りです。ゲストスピーカーに宝塚クラブ鯖尻佳子ワイズをお迎えし、活け花の魅力に圧倒されました。最初の軸花は、説明の度にクルクルと廻されますが、微動だにせず、脇や奥行きに差し込まれる一本ごとにも姿勢を崩さず表情のみが変化します。その一葉にもあらかじめ形作るための下準備がされています。この凛とした美しさは、伝統の技とセンスそして心遣い! でしょうか。もの言わぬ植物から人も、学ぶことが多いと思います。 柏原佳子